

澤村幸夫 （おまむら） 新聞記者。明治十六年熊本縣生れ（一八八三）。商業學校卒業後、農商務省實業練習生として渡米。『湖北官報』、『中（中）日報』等の記者を経て、北京で客死した總領事水野幸吉（醉香）創刊の邦字紙『漢口日報』の編輯長となる。歸國後『福岡日日新聞』記者と、本山彦一の知遇を得て大阪毎日新聞社入社。

著書『支那現代婦人生活』（昭和七年十月一日東亞研究會）、『支那叢話』（合著・入澤達吉編、昭和八年八月十五日大畑書店）、『江浙風物誌』（昭和十四年一月一日東亞研究會）等。